

## 介護・療養を支える 地域のネットワーク

### ◆地域包括支援センター

地域にあるさまざまな社会資源を活用し、高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点として設置しています。

社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師などが中心となって、高齢者のみなさんが、住み慣れた地域で、いつまでも健やかに生活していけるよう、介護や高齢者福祉の相談に対応しています。

成年後見制度、介護予防事業（教室や講演会等）、高齢者在宅福祉サービス（緊急通報システム等）、介護保険の申請手続き、介護相談等について相談できます。

地域には 16 か所あります。お住いの担当のセンターにご相談ください。吹田市ホームページに一覧を載せています。

<http://www.city.suita.osaka.jp/>

### ◆すいた年輪サポートナビ

吹田市をサービス提供地域にしている介護サービス事業者を、地図や住所等の様々な条件から検索することができるシステムです。

吹田市ホームページから、いつでも、誰でも利用することができます。

<http://www.u-system.com/u-wins/suita/>

### ◆吹田市高齢者サポートダイヤル

高齢者やその家族からの介護・健康・医療等の相談に専門の相談員（ケアマネジャーや看護師）が応じます。

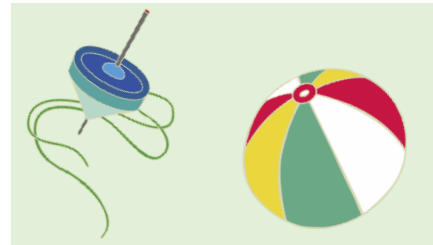
平日：午後 5 時 30 分～翌朝午前 9 時  
土・日・祝日及び年末年始は 24 時間

フリーダイヤル にっこり ろうご の ぐらし 0120-256594

吹田市立図書館パスファインダー

## 「介護・療養」

をしらべる方へ



作成

吹田市高齢福祉室

吹田市立図書館

2020年6月 改版

- (1) 「介護・療養」について、調べる時の道しるべとしてお役立て下さい。図書館では、治療などについての判断はできません。
- (2) お求めの資料が見つからない時は、お気軽に職員にお尋ねください。
- (3) 図書館は、利用される方のプライバシーを守ります。
- (4) Webサイトは、作成時点のURLを記載しています。

吹田市立図書館ホームページアドレス

<http://www.lib.suita.osaka.jp/>

人生の最終段階の暮らしや家族をサポートするサービスや制度を調べるために役立つ資料を紹介します。

### **図書館で調べる**

\* 高齢者の介護や社会福祉に関する本は、請求記号(背ラベル)が 36 で始まる「社会」の棚にあります。

「社会保障制度」・・・364

「高齢者の介護」・・・367

「社会福祉」・・・369

\* 医療・看護などに関する本は請求記号(背ラベル)が 49 で始まる「医学」の棚にあります。

「ターミナルケア」・・・490

「在宅看護」・・・492

「終末医療」・・・498

図書館の検索用端末やホームページから、「介護」「終末医療」などのキーワードでもお探しいただけます。

### **◆介護をすることになったら**

『すぐに役立つ入門図解最新介護保険<サービス・費用>と介護施設のしくみと手続き』

若林 美佳/監修 三修社 2019 年刊

介護保険法を基本とし、各種制度や様々な手続きの方法を解説。2018 年の介護保険法改正、2019 年 10 月以降の介護報酬改正に対応。

『これで安心！働きながら介護する』

川上 由里子/著 技術評論社 2019 年刊

仕事と介護の両立を目指す人に向け、ポイントが 46 項目にまとめられています。制度や支援の利用法、介護する人のケア等、悩みを解消するヒントが満載。

### **◆高齢者のひとり暮らし**

『ひとりでも最後まで自宅で』

森 清/著 教文館 2019 年刊

気がついたらひとり暮らしをしていたという方に、無用に孤独を感じさせない暮らし方のコツを紹介。ケアマネジャーが対応した困難な事例も収録。

### **◆高齢期のケアを考える**

#### **アドバンス・ケア・プランニング (人生会議)とは？**

自らが希望する医療やケア、望んでいることを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。心身の状態に応じて、意思は変化することがあるため、何度でも繰り返し考え、話し合いましょう。

『患者・家族に寄り添う

アドバンス・ケア・プランニング』

角田 ますみ/編著 メヂカルフレンド社

2019 年刊

本人がどんな治療やケアを受けたいか、医療・介護・福祉・地域みんなで考え、支える意思決定のための実践ガイド。

『なんとめでたいご臨終』

小笠原 文雄/著 小学館

2017 年刊

「最期は家で」という患者さんの願いをかなえ、在宅医療に携わってきた著者。在宅ホスピス緩和ケアのエピソードを紹介。

『このあとどうしちゃう』

ヨシタケ シンスケ/作 ブロンズ新社

2016 年刊

死んだおじいちゃんの「このあとどうしちゃう」と書かれたノート。男の子も同じものを書こうとしたけれど・・・死んだらどうなる？ どうしたい？ でも生きている間にやりたいことがいっぱい。

### **◆身近なサービス・制度を調べる**

『あなたと家族が選べるやさしい介護と予防 吹田市版 令和元年度』

吹田市/監修 ジャパンプリント

2019 年刊

高齢者の生活を支える制度やサービス、身近な施設や相談窓口などを紹介。